

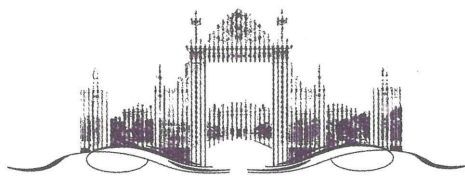


Rotary International
SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005～2006年度

国際ロータリーテーマ: カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.906 / 2006.4.28

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 小杉修造会長

●本日の例会 / 2006年4月28日第928回例会

卓話 / イニシエーションスピーチ

当クラブ会員 伊藤文武君

株式会社タリアセンハウス 代表取締役



4月21日 / 14件31,000円 / 本年度累計1,076,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

小杉修造 / クラブ協議会をよろしく申し上げます。福島賢哉 / すがすがしい季節になりました。橋本さんにここご苦労様です。武下朗 / 橋本さん、ニコニコご苦労様です。荒木昭文 / 1. 先日100%出席記念品ありがとうございました。2. 橋本さんニコニコ担当ご苦労様です。小原健 / 昨日のゴルフ、変化のある天候を楽しむことができました。大日方真 / 長野マラソン(フルマラソン)今年も完走しました。自己記録を2分更新しました。西澤民夫 / 橋本さん、ご苦労様です。どなたか写真ありがとうございました。清水實 / いつも写真を頂いている橋本さんに、ニコッとされると文字通りニコニコです。岩上義昭 / 昨日の赤坂・麻布対抗ゴルフコンペにて準優勝させていただきました。ありがとうございます。椎名康允 / 誕生日祝ありがとうございます。昨日のコンペ足をひっぱってごめんなさい。飯島規之 / 今年も蘭の花が咲きました。石井謙次 / 橋本さん、ニコニコご苦労様。尾上寛 / 橋本さん、ニコニコご苦労様です。橋本男 / 来週は根津神社につつじの写真を撮りに行って来ます。とてもきれいですよ。

お知らせ

会員事業所変更 / 橋本年男君

(新) 株式会社ユービモビネット 代表取締役社長

〒107-0052 港区赤坂9-6-30 ルイマール乃木坂402

TEL 3470-1040 FAX 3470-1034

E-mail aya-toshi@plum.ocn.ne.jp

(所在地、TEL・FAX番号、メールアドレスの変更ありません。)

第5回クラブ協議会

日時 2006年4月21日(金)例会後13:10～14:50

会場 東京全日空ホテル B1 オーロラ

テーマ 「出席とプログラム」

出席者 小杉、早川、清水、村山、吉岡、石井、飯島、西澤(民)、吉田(用)、橋本、西澤(正)、尾上、竹本、松永、山川、馬場、入沢、藤井、武下、大日方、小原、岩上、椎名、福島、荒木 (順不動、敬称略 25名)

【例会プログラムについて】

荒木昭文 プログラム委員会

ロータリー活動の基本は例会にあるという認識は、多くの会員の一致するところ。ロータリー会員は時間が非常に貴重な忙しい人々であり、その忙しい会員が魅力をもって例会に出席されるようなプログラムを組むことが、プログラム委員会の責務と考えております。当委員会は、会員は例会に出席することによって、出席に割いた時間と資源は有益な投資であると認識さ

— ●先週報告 / 2006年4月21日第927回例会 —

幹事報告: ガバナー月信 4月号 17 ページに、小杉会長が書かれた「東京赤坂ロータリークラブ名称変更記念例会」の記事が掲載されております。

プログラム委員会: (荒木委員長)

卓話に来ていただいた末廣博子様の作品展が、5月2日(火)～8日(月) 午前10時～午後7時30分、三越日本橋本店 本館5階ポケットパークにて開催されます。作家来場日は、5月2日(火)、6日(土)、7日(日)となります。

親睦活動委員会: (西澤(民) 委員長)

- ① 3年ぶりに1泊バス親睦旅行を行います。日時は、5月27日(土)～28日(日)、場所は卓話にも来て頂いたC.Wニコルさんの「アフターの森」訪問を中心に信州に行くことを計画しております。旅行費用は、会員5万円、会員ご家族が4万5千円です。今回は、東京麻布ロータリークラブ会員の方々の参加も見込まれます。お申し込みは、5月12日までに事務局までお願いいたします。
- ② 5月の火曜会は5月9日(火) 18:30～20:30、東京全日空ホテル 36階「マンハッタンラウンジ」にて行います。皆様お誘いあわせて、お出かけください。

次年度委員会: (荒木昭文次年度会長)

次年度の委員会構成を各会員ボックスにお入れいたしましたので、よろしくご覧ください。

慶事披露: 誕生日祝 / 椎名康允君 (4月21日)

出席報告: 55名 / 出席 31名・欠席 24名 (出席規定免除者 5名) ビジター 1名

4月臨時理事会議事録

日時 2006年4月21日(金)例会前12:00～12:20

場所 東京全日空ホテル B1 オーロラ (例会場)

出席者 小杉、村山、田村(昭)、早川、吉岡、西澤(民)、石井 (敬称略・順不動)

決議事項 1. 新会員候補者1名の入会受付を承認。

れ、重要なロータリーの最新情報を得られ、会員相互の親睦を深められる、このような理想的な機会を提供するために貴重な例会の後半30分を担当し、興味のある、ためになる、品位のあるプログラムの提供を心がける必要があります。

今年度の当委員会構成は委員長以下総勢11名で卓話プログラムの企画をしておりますが、32回の担当例会の内、当委員会メンバーによる卓話者紹介は17例会、残り15例会は当委員会以外のメンバー又は委員会等の紹介によるプログラムです。このことはクラブテーマ「全員参加で実行しよう」に繋がると同時に、プログラムの提供を多くの会員が身近に関心を持っておられ、自分達の例会を自分達で良くしていこうと理解されておられる表われと思います。

総ての委員会活動に言えることですが、委員会メンバーだけの奉仕活動ではなく、多くの会員が関心を持ち実際に参加することが、クラブにより愛着を持てるようになり、例会出席や退会防止に繋がるものと考えております。

特に本年度卓話プログラム構成では、奉仕活動(社会・国際・職業)・経済・政治・時事・芸術・スポーツ・趣味等の片寄らない、幅広いジャンルのテーマを心掛け、更に年配会員による2回目のインニシエーションスピーチをお願いし、新会員が少しでも多くの会員と交流出来る切っ掛けとなれば幸いと考えました。(添付資料:2005～2006年度プログラム委員会卓話予定表)

① 卓話 上位ベスト10 (2003年6月～2006年4月14日)

回答 30名 (良かった / 参考になった / もう一度聞きたい / 印象に残った)

順位	テーマ / 卓話者	卓話日	出席率
1	障害者の雇用について 小倉 昌男 様	2003/11/21	82.46%
2	「森と未来」美しい日本をつくりたい C.W ニコル 様	2005/12/9	75.00%
3	挨拶の持つ意味 大谷 徹史 様	2004/12/3	82.35%
4	経済余話 山本 卓真 様	2006/3/3	75.00%
5	そこにある小さな灯火 山元 京子 様	2005/11/25	77.08%
6	地価反転は本物かー不動産市場の今を読み解く 赤井 厚雄 様	2006/3/10	83.33%
7	「奉仕の哲学」を翻訳して 宮本 正祥 様	2003/5/21	82.14%
8	メジャーリーグをもっと楽しもう 高橋 直樹 様	2005/3/18	76.00%
9	ウィーン音楽事情 野村 三郎 様	2004/11/5	80.39%
10	朝鮮半島情報と日本の防衛 武井 秀志 様	2005/7/15	82.98%

② 卓話 ジャンル別内容順位 (2003年6月～2006年4月14日)

1	政治経済
2	社会奉仕/国際奉仕
3	芸術
4	趣味/その他
5	スポーツ

【クラブの出席率について】

馬場一広 出席委員会

1. 当委員会では、毎月前月のクラブ例会出席について、出席率を報告しています。それは何故かという、クラブ会員にクラブ例会の出席状況を知ってもらうためです。
2. 出席率はつぎの方程式で算出します。

$$\frac{\text{出席者(出席規定免除者を除く)} + \text{メンバーシップされた方}}{\text{クラブ会員数} - \text{出席規定免除者}} = \square \%$$

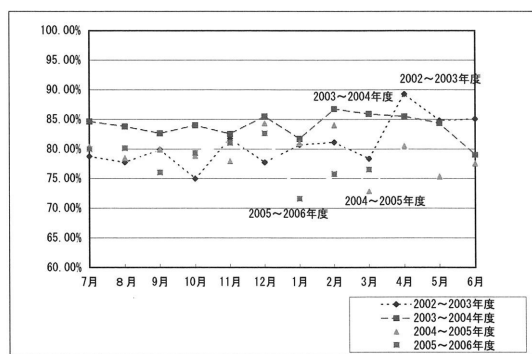
3. ところで、当クラブの過去3年ならびに今年のクラブ出席状況はどうかという、下記一覧表のとおりです。

年度・月別 出席率(2002年7月～2006年3月)

(2006.04.1現在)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間
2002～2003年度	78.75%	77.73%	79.92%	75.00%	81.78%	77.72%	80.70%	81.14%	78.36%	89.29%	84.61%	85.09%	80.86%
2003～2004年度	84.65%	83.80%	82.64%	84.01%	82.55%	85.52%	81.70%	86.76%	85.91%	85.52%	84.37%	79.02%	83.87%
2004～2005年度	80.39%	78.43%	79.90%	78.82%	77.94%	84.31%	81.00%	84.00%	72.85%	80.50%	75.33%	77.55%	79.25%
2005～2006年度	80.00%	80.14%	76.07%	79.35%	81.07%	82.64%	71.63%	75.79%	76.56%				78.14%

この出席率を以てこれをどう考えるかは、クラブ会員の総意の決するところでしょうが、当委員会としては、何度もお話しするとおり、80%を超えることが好ましいと考えております。



4. 出席率の意味

そこで、出席率とは何かですが、出席率を高めるために出席をすすめるのではないということです。飽くまでも出席率は結果であって、ロータリーの例会出席はロータリーの最も大切なルールの一つです。だから、ロータリアンであれば、例会に出席することは義務なのです。このような意味でいえば矢張り出席率が高いことは好ましいことですし、出席率はクラブの健全性のバロメーターとも言えるでしょう。

5. 当クラブの問題点

当クラブの上記出席率は全会員の出席が悪いとかメンバーシップをしないとかいうことではないのです。ある何人かの会員の出席率が悪いことに起因するのです。クラブとしては、この原因を除去するための知恵と努力が求められているように思います。

6. 付言

RI理事会では、試験的プロジェクトを実施しており、これに参加しているクラブは、独自のクラブ定款および細則の下にクラブを運営する資格を有し、例えば週一回の例会を二週一回としてクラブ運営をしているクラブもあり、これらの試験期間は来年6月末に到来します。また、来年4月の規定審議会では例会についてもいろいろ審議されるだろうと思います。そのようなわけで、クラブの出席について新しい指針が誕生するかもしれません。

魅力のあるクラブライフについて

村山公士 職業奉仕委員長

できるだけ早く例会場に着くようにすると、多くの会員と話す機会が増え、早くクラブに馴染むことができる。例会出席は意識しすぎると、返って負担になる。むしろ癖のようなもの、自然に足が向くようになるのが望ましい。結果的にも皆勤が続くものである。メイクアップは、出席のためというより、クラブにより例会の運営や雰囲気が異なるので、参考にしてクラブ活性化の一助にしたい。例会における卓話のプログラムは、出席の大きな魅力である。その意味でプログラムの内容は大事である。同時に、クラブ会員による卓話や協議も尊重すべきである。

委員会活動はクラブライフで大きな役割を占める。委員会での会員同士の付き合いは、さらに深いものとなるので、大事である。できるだけ自分の得意な分野で活動をし、クラブに貢献できるという実感を持つとクラブライフがより豊かになる。また、クラブ以外のロータリーの活動に参加すると、ロータリーや会員の別の側面を見ることができ、自分のクラブにおける活動の活力にもなる。何よりも楽しむことを大事にしたい。

第5回クラブ協議会報告は次号に続きます。

●次回予告 / 2006年5月12日第929回例会

◎卓話予定 / 「温泉への20年の取組」

NPO法人健康と温泉フォーラム常任理事 井上 昌知氏

(紹介者 松永秀和君)